

## 献 辞

このたび野間先生にはめでたく古稀をお迎えになり、それを記念して論文集を発行することとなりました。

先生は1955年（昭和30年）に同志社大学経済学部の助手にご就任になり、それ以来46年の長きにわたって、経済学部の発展のためご尽力くださいました。

これまで先生は、経済学部における政策グループの中心として、教育と研究をリードしてこられました。先生のお力なしには、現在の経済学部における経済政策研究はありえなかったであろうと思われます。また先生は、経済学部長をはじめとして様々な学部の役職を務められて、経済学部の運営の面でも学部をリードしてこられました。

私が初めて先生のお名前をお聞きしたのは、まだ同志社大学経済学部の学生であったときでした。当時同志社に教えに来られていた、神戸大学教授の故北野熊喜男先生から、同志社大学にはハイマンを研究されている野間先生という立派な先生がおられるということをお聞きしました。何年か後になって、経済学部のスタッフの一員に加えていただき、先生と親しくお話させていただく機会が持てるようになって、先生の高潔なお人柄と、学問に対するほとばしるような情熱に接することができたとき、身の引き締まる気持ちを覚えたものでした。

先生はこの3月で定年をお迎えになります。同志社大学ではこれまでの先生のご功績に感謝して、名誉教授の称号をお贈りすることになりました。先生のみますますのご健康とご活躍をお祈りいたします。

2001年2月

経済学部長 横 山 照 樹